

若者や女性の活躍を推進し 担い手を確保

みんなで目指す岩手の将来像のための「いわて県民計画(2019~2028)」。10の政策分野から今回は「仕事・収入」をピックアップ。若者や女性の活躍を推進する建設業界を紹介します。

ICTの導入や働きやすい職場環境づくりが進む建設業界



住宅やビル建設、災害対応や地域のインフラなど、建設業はまちづくりの重要な役割を担っています。人口減少と高齢化が進む今、建設業も担い手不足や、高齢化が課題となっています。かつては肉体労働が中心のきつい仕事のイメージが強かった建設業界ですが、近年はICT(情報通信技術)の導入や、働きやすい職場環境の整備が進んでいます。県は、若者や女性が建設業に従事しやすい環境を整えるため、「いわて建設業みらいフォーラム」の開催や、「けんせつ小町部会」の活動を支援しています。

建設業界で活躍する若手女性技術者

「一つずつ形にしていく仕事。 日々チャレンジしています！」

盛岡市の樋下建設(株)は土木・建築・住宅などを幅広く手掛ける建設会社。2020年に入社した山内ひよりさんは建築部に所属し、施工管理の仕事をしています。初めての現場となった小学校改修工事では、1週間毎の工程管理と工事写真の撮影を任せられました。

「全体的な工程や原価管理もできるようになりたいです。これから、どんどん経験を積み、資格を取得して



現場で作業中の山内さん(左)

仕事の幅を広げたいですね」と意気込む山内さん。現在は、公共施設の新築に携わっていて、何もなかったところから始まるワクワク感を感じてい

るとか。大勢の人と関わりながら、一つずつ形にしていくのがやりがいだと語ります。

建築部17人中、女性は4人。別々の現場を担当していますが、より高いスキルを身につけようと励む仲間たち。「けんせつ小町部会」による現場見学会にも、一緒に参加しています。「けんせつ小町部会の活動が始まる前に比べて、建設現場で働く女性が増え、環境もずいぶん変わってきたそうです。腕力がなくても、いろいろな機器や方法を活用した働き方があるので不安はないですね」と山内さん。施工管理技士や一級建築士にも挑戦したいと話します。「目標をもってスキルアップできるのもこの仕事の魅力。興味のある人はエイッと飛び込んできてほしいですね」と、学生たちにエールを送ります。

もともと、ものづくりが好きだったことから建築業界へ。日々変化する現場に立てるのが楽しいと笑顔で語ります。



山内ひよりさん
樋下建設株式会社
建築部第2課

いわて建設業みらいフォーラム

学生などに、建設業の魅力を発信するため、2013年度から開催。2020年度は336名が参加しました。「男性も女性も働きやすい環境づくりが進んでいると思った」「地図に残るカッコイイ仕事だと思った」などの感想が寄せられています。



パネルディスカッションの様子

いわて建設業みらいフォーラム

けんせつ小町部会

建設業界への女性の就業を促進することを目的に設置。女性技術者同士の交流の場づくりや、スキルアップにつながる研修会・現場見学会を開催するなど、女性が働きやすい職場づくりに取り組んでいます。



けんせつ小町部会から33名が参加した
新築工事現場見学会

けんせつ小町部会